

(令和4年度第2次補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 由利本荘市 (都道府県: 秋田県)
 本事業の担当部局名 企画振興部 地域づくり推進課

事業メニュー	結婚新生活支援事業							
区分	結婚新生活支援							
関連事業メニュー	4.2 新規に婚姻した世帯に対する住宅取得費用又は住宅賃借費用に係る支援及び引越費用等に係る支援(都道府県主導型コース)							
個別事業名	由利本荘市結婚新生活支援事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続					
実施期間	交付決定日 ~	令和6年3月31日	事業開始年度	4 年度				
対象経費支出予定額 ※(注)1	10,800,000 円							
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	<p>(地域における実情と課題及び本個別事業の位置付け)</p> <p><地域における実情と課題> 令和2年の国勢調査に基づく人口減少は5年前と比べ5千人以上の減少となっており、人口減少率が拡大する状況となっている。毎年千人以上の減少が続いており、自然減については死亡者数が横ばい傾向であることに對し、出生数の減少が続いていることが人口減少の大きな課題と捉えている。</p> <p><本個別事業の位置付け> 由利本荘市総合計画新創造ビジョン後期計画においては「人と自然が共生する躍動と創造の都市」をまちの将来像とし、将来像を実現するために「人口減少に歯止めをかける」ことを最重要課題として位置づけている。そして、まちづくり基本政策として「笑顔あふれる健康・福祉の充実」を定める中で、主要施策として出会いから結婚・妊娠・出産・育児に対する切れ目のない支援の充実を掲げている。本事業は、経済的支援により結婚に結びつけることで、結婚から始まる妊娠・出産への施策へつなげ、出生数増加を図る取組として位置づけられるものである。</p> <p>(本個別事業における現状と課題)</p> <p>(課題への対応)</p>							
個別事業の内容 ※(注)3	1. 概要							
	【補助対象要件】							
	・所得要件	<input checked="" type="checkbox"/>	夫婦の合計所得が500万円未満	<input type="checkbox"/> 自治体独自基準の場合				
	・年齢要件	<input checked="" type="checkbox"/>	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯	<input type="checkbox"/> 自治体独自基準の場合				
	【補助上限額】							
	29歳以下の場合	<input checked="" type="checkbox"/>	各費用に係る合計が60万円	<input type="checkbox"/> 自治体独自基準の場合				
	39歳以下の場合	<input checked="" type="checkbox"/>	各費用に係る合計が30万円	<input type="checkbox"/> 自治体独自基準の場合				
	【対象費目】							
	<input checked="" type="checkbox"/>	家賃	<input checked="" type="checkbox"/>	住宅購入費用	<input checked="" type="checkbox"/>	リフォーム費用	<input checked="" type="checkbox"/>	引越費用
	【その他独自要件】							
夫婦の双方が市税等を滞納していないこと。								

2. 申請見込

①新規世帯見込

上記のうち	17	世帯
	ともに29歳以下	12
		世帯

左記以外	5	世帯
------	---	----

【積算根拠】

令和2年婚姻件数168件
内 15-29歳 50% 内所得500万未満 70% 59組
30-39歳 35% 内所得500万未満 37% 21組
(年齢: 令和2年人口動態調査
所得: 令和2年国民生活基礎調査)
ただし、予算の制約や近隣の同規模自治体の申請件数を聞き取りした結果を加味して以下の件数とする。申請状況によって追加の応募及び予算措置を検討する。
◎積算件数
15~29歳まで 60万円×12組=7,200千円
30~39歳まで 30万円× 5組=1,500千円
合計 8,700千円

◎交付金見込額
・夫婦ともに29歳以下
12件(支給見込世帯数)×60万円(補助上限額)×2/3(補助率)=4,800千円・・・(A)
・上記以外
5件(支給見込世帯数)×30万円(補助上限額)×2/3(補助率)=1,000千円・・・(B)
(A)+(B)=5,800千円

【令和4年度申請状況】

(令和 4 年 7 月 ~ 令和 5 年 3 月)
申請 見込 世帯数 28 世帯

②継続補助見込

	継続補助実施の有無	有	
見込世帯数		12	世帯
対象経費支出予定額		2,100,000	円

3. 広報の実施予定

市ホームページ・SNS・広報・結婚届出時にチラシ300枚を配布など。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	KPI項目		単位	目標値	現状値
	出生率(現状値については独自算出による推計)		%	17 (R6)	14.4 (R2)
	婚姻率(独自指標として15歳～49歳人口を分母)		%	3.1 (R6)	2.8 (R2)
参考指標 ※(注)5	項目		単位	直近の実績	
	合計特殊出生率			平成29年 1.37	
	婚姻件数		件	令和3年 198件	
	婚姻率			令和3年 2.8	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目		単位	目標値	現状値
	支給世帯実績/支給見込世帯数の割合		%	60	0 (R3)
	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「本事業の認知度」		%	50	0 (R3)
	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「地域に応援されていると感じた世帯の割合」		%	80	0 (R3)
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	県ホームページに当市の本事業に係るサイトのリンクを掲載し広報を行う。 秋田県が実施する「①総合的な結婚支援の取組」と連携し、結婚サポーターと婚活事業関係者等に集まっていた き、情報交換の場を設け、サポーターの組織化支援に繋げていき、「②大綱を踏まえた結婚・子育てに温かい社会づく りの取組」との連携においては、「パパと赤ちゃん教室」を実施し、男性の家事育児分担の意識形成を行う。				
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	不動産会社、スーパー等にチラシを配架し、幅広く周知を行う。				

(注)

- 1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。また、金額の根拠となる資料(見積書等)を添付すること。
- 2「自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け」には、次の①～③を記載すること。ただし、結婚新生活支援事業において、②③は記載不要。
- ①これまでの自治体における少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情・課題と、それらを踏まえた、自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け
- ②本個別事業が継続事業である場合はこれまでの事業実施状況及びその中で見つかった課題(新規事業である場合は不要)
- ③本個別事業が新規事業である場合は地域における実情と課題への対応、継続事業である場合は本個別事業における現状と課題への対応
- 3「個別事業の内容」には、本個別事業の具体的な内容を記載すること。
- ※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること(結婚新生活支援事業においては記載不要)。
- ※事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること(結婚新生活支援事業においては記載不要)。
- 4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、自治体の少子化対策全体のKPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は少なくとも令和5年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施すること。
- 5「参考指標」には、各自治体の合計特殊出生率、婚姻件数、婚姻率を記載すること。
- 6「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、自治体における少子化対策の全体像の中で本個別事業の位置付けを踏まえ、KPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体において効果検証を実施すること。
- ※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。
- ※結婚支援センター事業を実施する場合は、参考として直近年度の「会員登録数」「引き合わせ成立者数」「カップル成立組数」「成婚数」を記載すること。
- 7「他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を他の都道府県や市町村と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載すること。
- 8「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入すること。